

**⚠ 施工にあたってのご注意**

- この説明書をよくお読みになり、正しく取付けてください。誤った取付をしますと、人身事故や家財の損害が発生する恐れがあります。
- 商品の破損や異常、また付属品の内容をご確認ください。万一商品の異常や部品不足があった場合は、販売店または阿部興業(株)までご連絡ください。
- 照明灯などの熱により、表面化粧が冒される場合があるので、熱源は1m以上離して作業してください。

性能表示に関するお問い合わせ

・ 製造者	阿部興業株式会社
・ お問い合わせ先	<a href="http://www.abekogyo.co.jp">http://www.abekogyo.co.jp</a>
・ ロットナンバー	梱包及び製品本体に記載

**部品構成**

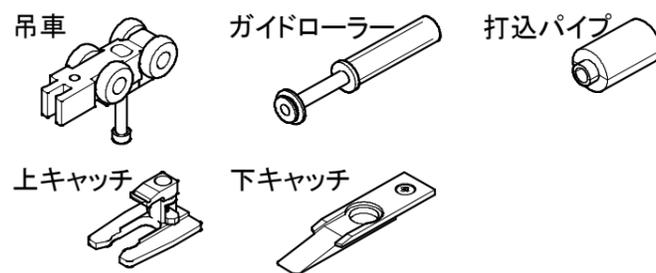
【扉梱包】

部 品 名	3尺用	4.5尺用	6尺用	9尺用	12尺用
扉本体	1	2	2	3	4
取手(ビス付)	1	2	2	3	4
クッション t1×φ10	—	2	2	4	6



【部品梱包】

部 品 名	3尺用	4.5尺用	6尺用	9尺用	12尺用
吊車	2	4	4	6	8
ガイドローラー	2	4	4	6	8
打込みパイプ	1	1	1	1	1
上キャッチ	1	2	2	2	2
下キャッチ	1	2	2	2	2



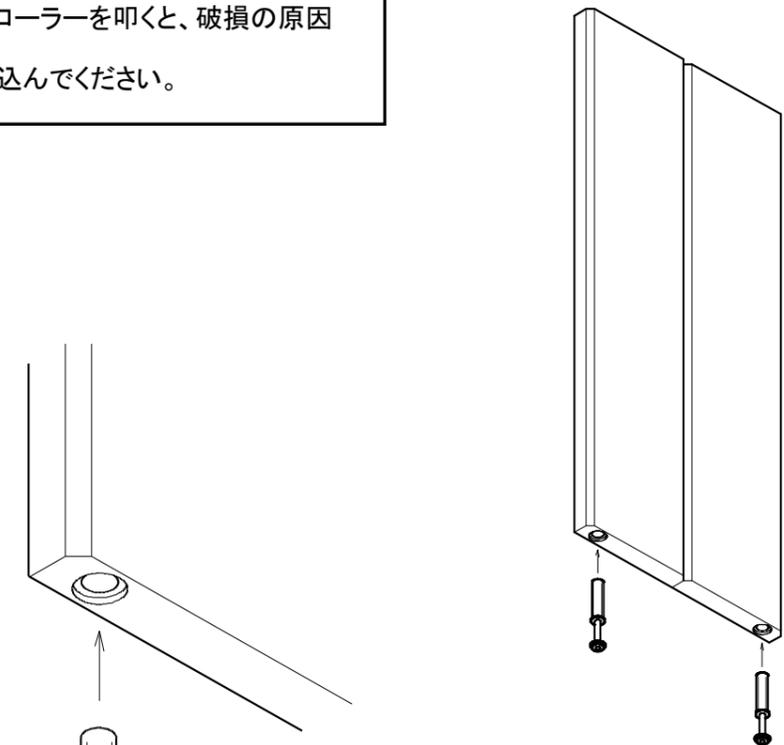
※ この部品は、部品梱包の中に入っています。扉梱包には入っていません。

**ガイドローラーの取付け**

① 打込みパイプを使って、ガイドローラーを扉の下部に打込んでください。

**注意**

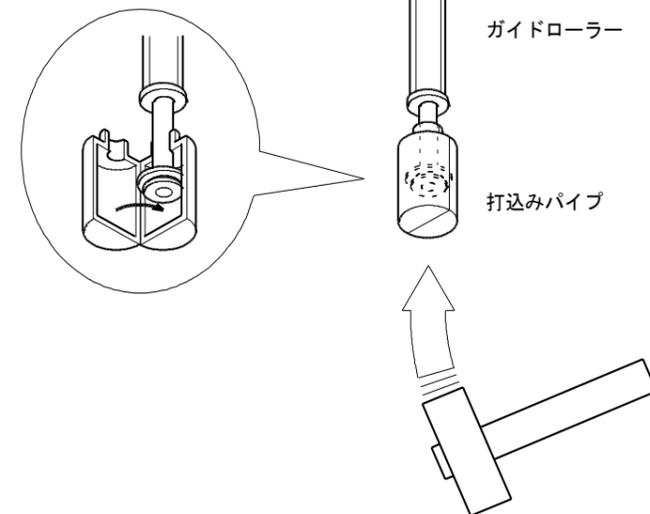
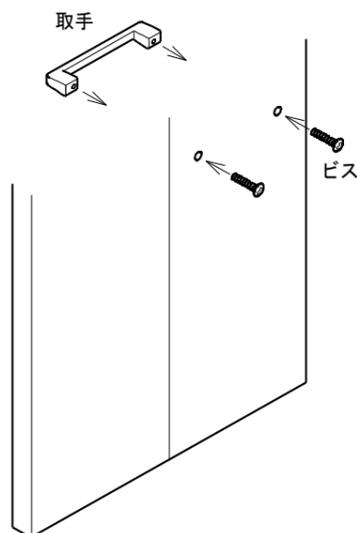
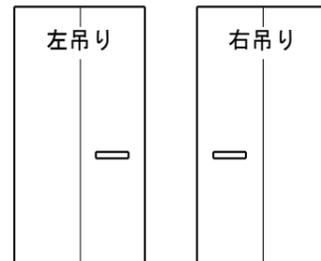
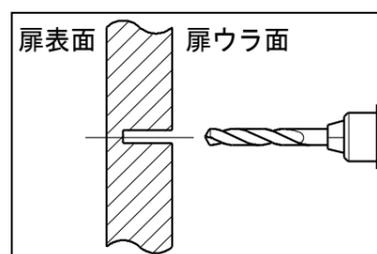
金づち等で直接ガイドローラーを叩くと、破損の原因となります。必ずパイプを当てて打込んでください。



**1 部品の取付け**

**取手の取付け**

① 扉の左右勝手を決めて、吊元側の反対の扉に裏面から取手取付け穴をキリφ5で貫通させて、取手をビスで取付けてください。



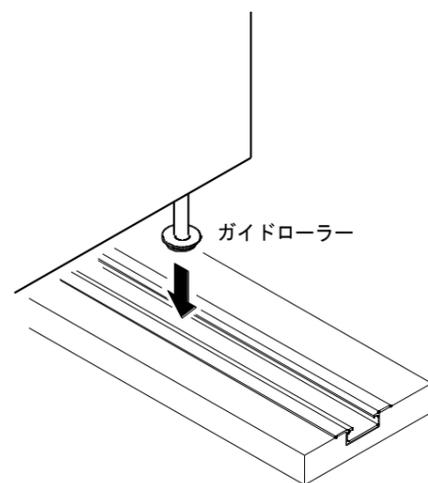
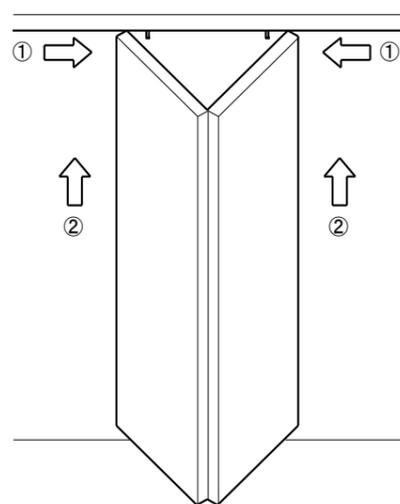
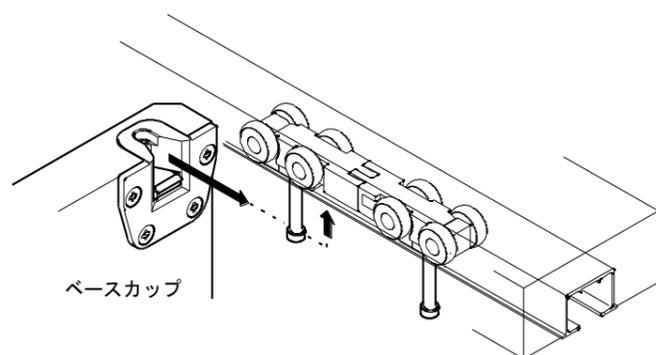
**裏面もご覧ください**

## 2 扉の吊込み

- ① 扉下部のガイドローラーを下レールに入れてください。
- ② 扉を折たたんで、扉裏面のベースカップの溝に、吊車の軸をはさみ込んでください。
- ③ はさみ込んだ状態から扉を持上げると、軸がベースカップに差込まれ、接合できます。

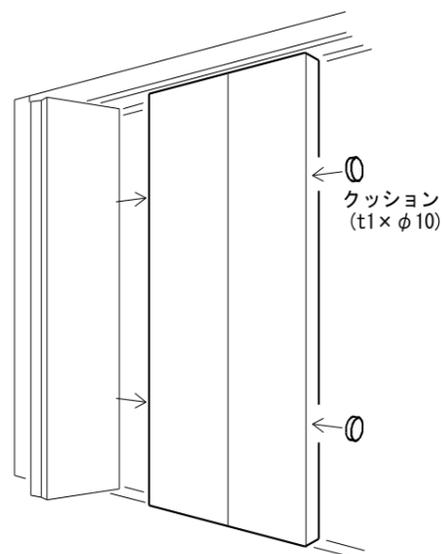
### 注意

吊車の軸は、ベースカップに「カチャッ」と音がするまで完全に差込んでください。誤った取付けをしますと、扉が外れて、人身事故や家財の破損を引き起こす原因となります。



## クッションの貼付け

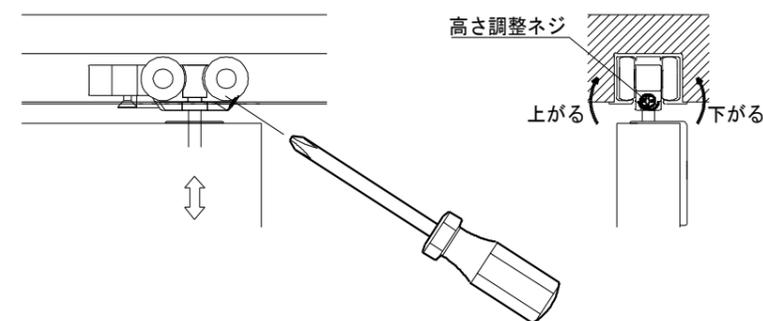
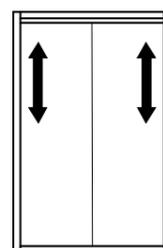
- ① 扉と扉の隙間を調整するために、扉木口にクッション (t1 × φ10) を貼ってください。



## 3 扉の調整

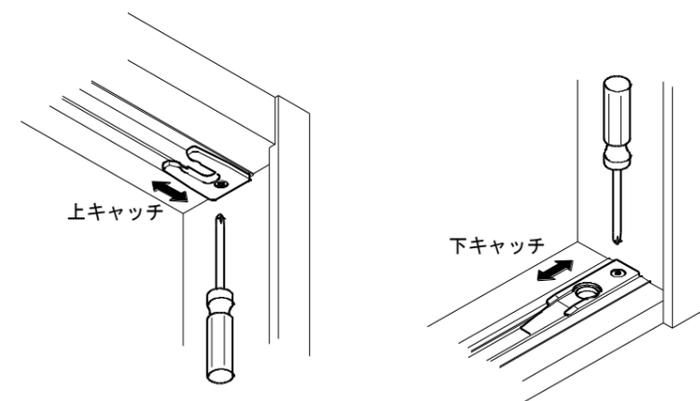
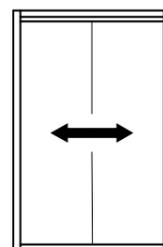
### 上下調整

- ① 吊車の高さ調整ネジを、ドライバーで回して調整してください。



### 左右クリアランス調整

- ① 上・下キャッチのビスをゆるめ、左右にずらして調整してください。

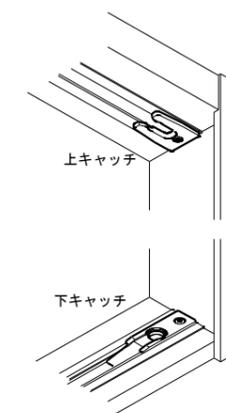


## 上・下キャッチについて

- ① 上・下キャッチは、扉の吊元側の軸を固定する部品です。これによって、扉の開閉がピポットタイプと同様の動作になります。
- ② 軸固定をキャッチから外す場合は、扉を強めに横移動させます。これによって、扉はフルオープンタイプの動作になります。

### 注意

各キャッチのビス固定が不十分ですと、動作に不具合が発生する可能性がありますので、固定ビスは強く締付けてください。



## 使用上のご注意

- 扉の近くでストーブなどのご使用はお避けください。(扉が反ったり、表面がゆがんだりする原因になります。)
- 扉や枠の清掃には、シンナーなどの薬品を使わないでください。